

1 一人一研の目的

教育保育理念を具現化するための取組であること

神様に愛されている子ども達

全ての子は(どの子もこの子も、あなたもわたしも)

- 神様から命をいただいて等しく愛されている、かけがえのない大切な存在
- 自分で判断し、選択できる力と自由意志を生まれながらに持っている存在
- 愛され、自由を尊重されている時、よりよく生きようとする力が発揮される存在

2 研究計画書の内容

(1) 研究主題(例「組織が活性化する園内研修の在り方」)

※参考文献、ベースとなる理論を見つける。

(2) 研究仮説(例①「職員の主体性を尊重した取組をすれば、それぞれの持ち味が発揮され、日々の保育につながる研究が進むのではないか。」

②「よさを認め合う雰囲気が醸成される取組をすれば、失敗を恐れずに課題に向き合う姿勢が広がり、研究が活性化するのではないか。」

(3) 研究内容(例 ①職員の意志を尊重する。無理はしない。…一人一研

②見通しと発表の場を大切にする。…研究時間の確保、中間発表会

③課題より成果に目を向けた評価をする。…最終発表会

(4) 評価の視点(例①全員が研究をやり遂げ、達成感を得られたか。(観察・アンケート)

②一人一人が何か一つでも財産となるものを得られたか。(発表資料)

③組織として何か一つでも共有できる成果を得られたか。(自己評価表)

(5) 参考文献(例「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」平成30年 内閣府)

自分の持ち味を生かす！「やりたい」を尊重する！

4 今後の予定

6/5の退勤時までには上記「一人一研計画書」をおおむね作成し、一度は園長と研究の方向性について話し合う。(作成途中の相談も大歓迎\(^@)/)